

東急車輛製造株式会社 殿

改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

改造等の概要

指示事項

当該車輛は、緊急TF36H2C3型セミトレーラ (16国自審第919号新型自動車第02125号)、類別704を、分割可能な貨物の安全輸送をはかるために、軸距を変更する。

緩衝装置のブラケットを1.310m移動し、軸距を6.910m+1.300m+1.300m+1.300m+1.300m+1.300m+1.300mから5.600m+1.300m+1.300m+1.300m+1.300mに変更する。

主要諸元比較表

項目	標準車	改造車	基準	項目	目人	標準車	改造車	基準
車名	東急	←		乗車定員	←			
型式	TF36H2C3	←		最大積載量 kg	28700	←		
自動車の種別	普通	←		前前軸重	10460	←	11070	≤ 101
用途	貨物	←		後前軸重	8500	←	8305	≤ 101
車体の形状	セミトラ	←		車面重量	8495	←	8310	≤ 101
燃料の種類	-	-		後中軸重	8495	←	8305	≤ 101
原動機型式	-	-		後後軸重	35950	←	35990	≤ 261
総排気量 L	-	-		計	50	←	* 48	一般 ≥ 55°
長さ m	12.145	10.885	≤ 12m	最大安定傾斜角度	50	←	* 48	その軸 ≥ 30°
幅 m	(11.600)	(9.710)	≤ 2.5m					
高さ m	2.490	2.140	≤ 3.8m	前前軸	←			
軸距 m	6.910+1.300	5.600+1.300		後前軸	11R22.5	←	←	
	+1.300	←		後中軸	-14PR	←	←	
	-9.510	=8.200		後後軸	11R22.5	←	←	
前前輪	1.850	←		後後軸	-14PR	←	←	
後前輪	1.850	←		積載時	←			
後中輪	1.850	←		タイヤ	85.0	←	83.1	≤ 100%
後後輪	12.000	10.000		タイヤ	85.0	←	83.1	≤ 100%
室内又は長さ m	2.470	2.350		荷重割合	85.0	←	83.1	≤ 100%
荷台の内幅 m	-	-		%	-		-	
高さ m	1340	1590		積載時前輪荷重割合	-		-	≥ 18, 20%
前前輪	1970	1900		リヤ・オーバ・ハンガ	2.090	←	1.460	≤ 1/2
後前輪	1970	1900		m	-		-	
後中輪	1970	1900		荷台オフセット m	2.610	←	2.280	
後後輪	7250	7290		最小回転半径 m	-		* 8.8	≤ 12
計								

能力強度等検討

項目	標準車	改造車	基準
制動力	60km/h	39m	
踏空気圧	637kpa	-	
車軸強度	-	-	
車軸強度	-	-	
操縦装置強度	-	-	
緩衝装置強度	-	-	
制動装置強度	-	-	
連結装置強度	-	-	
推進軸強	-	-	
回転軸強	-	-	

注1. 能力強度検討は、該当しないものは、省略したものは、×を記入すること。
注2. *印は、日野 KS-SHED1G型トラクタと連結時の計算値を示す。

R003892

目的	内容
車体及び車体	緩衝装置のブラケットを1.310m移動し、軸距を6.910m+1.300m+1.300m+1.300m+1.300m+1.300mから5.600m+1.300m+1.300m+1.300m+1.300mに変更する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	
操縦装置	
制動装置	
緩衝装置	
連結装置	
燃料装置	

注 変更の無い事項については、斜線で記入する事

